

No.	作品名	作者名	制作年代	判型	所蔵
1章 岡崎宿の風景					
1	諸国名橋奇覧 東海道岡崎矢はきのはし【前期】	葛飾北斎	天保4～5年（1833～34）	大判	個人
2	東海道五拾三次之内 藤川 棒鼻ノ図（保永堂版）【後期】	歌川広重	天保3～4年（1832～33）頃	大判	個人
3	春興五十三駄之内 岡寄	葛飾北斎	享和4年（1804）頃	倍小判	個人
4	春興五十三駄之内 岡寄宿	葛飾北斎	享和4年（1804）頃	小判	前期：個人 後期：個人・岡崎市美術館
5	春興五十三駄之内 岡崎地鯉附之間	葛飾北斎	享和4年（1804）頃	小判	前期：個人・岡崎市美術館 後期：個人
6	東海道五十三次 三十九 岡寄（絵本駅路鈴）【前期】	葛飾北斎	文化年間（1804～18）初中期頃	中判	個人
7	（東海道五十三次）岡崎【後期】	葛飾北斎	文化年間（1804～18）頃	小判	個人
8	東海道五十三次 四十 岡崎 矢はき川	三代広重	明治4年（1871）	小判	前期：岡崎市美術館 後期：個人
9	東海道五拾三次之内 岡崎 矢矧之橋（保永堂版）	歌川広重	天保3～4年（1832～33）頃	大判	前期：個人 後期：岡崎市美術館
10	東海道五拾三次之内 廿九 岡崎（有田屋版）【前期】	歌川広重	天保14～弘化4年（1843～47）頃	四ツ切判	岡崎市美術館
11	東海道五拾三次 岡崎 矢はきのはし（狂歌入）【後期】	歌川広重	天保年間（1830～43）後期頃	中判	個人
12	東海道五十三次 廿九 岡崎（隸書版）	歌川広重	弘化4～嘉永5年（1847～52）	大判	岡崎市美術館
2章 藤川宿の風景					
13	春興五十三駄之内 藤川	葛飾北斎	享和4年（1804）頃	小判	前期：岡崎市美術館 後期：個人
14	東海道五十三次 藤川（絵本駅路鈴）	葛飾北斎	文化年間（1804～18）初中期頃	中判	個人 ※前期はパネル展示
15	五十三次名所図会 廿八 藤川 山中の里旧名宮路山（竪絵東海道）	歌川広重	安政2年（1855）	大判	前期：岡崎市美術館 後期：個人
16	東海道五拾三次 藤川（狂歌入）【前期】	歌川広重	天保年間（1830～43）後期頃	中判	個人
17	東海道五拾三次之内 廿八 藤川（有田屋版）【後期】	歌川広重	天保14～弘化4年（1843～47）頃	四ツ切判	岡崎市美術館
18	東海道五十三次之内 廿七 藤川（鳶吉版）	歌川広重	弘化4～嘉永5年（1847～52）	中判	前期：個人 後期：岡崎市美術館
19	東海道五十三次之内 藤川 山中宿商家（行書版）	歌川広重	天保年間（1830～43）後期頃	間判	個人 ※前期はパネル展示
20	東海道五十三次 廿八 藤川（隸書版）【前期】	歌川広重	弘化4～嘉永5年（1847～52）	大判	個人
21	東海道五拾三駅 三十八 藤川【後期】	二代広重	慶応元年（1865）	中判	岡崎市美術館
22	東海道張文図会 赤坂/藤川/岡崎/地理附/鳴海（伊場仙版）【前期】	歌川広重	弘化4～嘉永5年（1847～52）頃	大判	岡崎市美術館
23	東海道張文図会 赤坂/御油/藤川/岡崎（山藤版）【後期】	歌川広重	安政3年（1856）	大判	岡崎市美術館
参考資料					
1	大日本国名橋見立相撲		江戸時代後期頃		個人
2	東海道名所図会巻之三	秋里籬島	寛政9年（1797）		当館
3	東海道五十三次 十八 藤川				岡崎市美術館 ※パネル展示

凡例

- 1 都合により展示品を変更する場合がございます。
- 2 5月28日（金）に展示替えを行います。